

一商ビジネスノート

商業を学ぶ、考える、実践する。



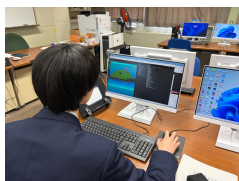
VOL.1
2026.07.15発行

1 はじめに ～商業の「今」を。もっと身近に～

宮城県築館高等学校 一迫商業キャンパスの商業科では、このたび **広報誌「一商ビジネスノート」** を創刊しました。

私たちが日々取り組んでいる授業の様子、生徒の活動、そして地域と関わりながら進めているさまざまな取り組みを、地域の皆様、近隣中学校の生徒・先生方、そして他校の皆様にお伝えしたい。そんな思いからこの広報をスタートします。

商業を学ぶという、簿記や資格試験のイメージを持たれる方も多いかもしれませんが、ですが**実際の学びの現場は**、地域の魅力を発掘してPRを考えたり、実際に商品を仕入れて販売したり、データを分析してマーケティング戦略を練ったりと、想像以上に**幅広く、実践的**です。そうした「教室の中では見えにくい学び」を、この「ビジネスノート」を通じて少しずつ発信していきます。



3 この広報誌で発信する情報

- ・授業や実習の様子（生徒の取り組みや声とともに）
- ・特色ある教育活動の活動報告（販売実習、地域連携等）
- ・資格取得の状況やイベントの記録
- ・卒業後の進路に関する情報
- ・そのほか、一迫商業キャンパスの「今」を伝える話題

不定期の発行となりますが、次号以降も引き続きお付き合いいただけますと幸いです。

第1回 商業クイズ

接続する科目：マーケティング

コンビニエンスストアのレジのすぐ横には、よくお菓子や雑誌、電池などの小さな商品が並んでいますよね。これは実は、商業やマーケティングの視点から見ると、ある「ねらい」があって配置されています。

さて、その「ねらい」とは何でしょうか？

次号で正解を発表します！お楽しみに！



2 一迫商業キャンパスってどんなところ？

一迫商業キャンパスは、宮城県一迫商業高等学校と校舎・施設を共有しながら、商業に関する専門的な学びを提供しています。主な学習内容は次のとおりです。

栗原版デュアルシステム

地域の企業と連携し、学校と現場の両方で学びを深める本校独自の職業教育プログラム



地域デザイン演習（学校設定科目）

地域の資源や課題に目を向け、デザインの視点から地域の魅力を発信する力を養う科目



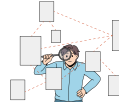
マーケティング

市場調査や商品企画、販売戦略など、ビジネスの基本となる考え方を学ぶ科目



ネットワーク活用

情報通信技術を活用し、ビジネスの現場で役立つ実践的スキルを身につける科目



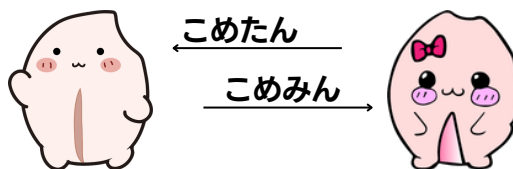
簿記

帳簿から企業の状態や経営戦略の立案する。



4 ちょっとご紹介～マスコットキャラクター～

一迫商業キャンパスには、「こめたん」と相方の「こめみん」という看板マスコットがいます。商業科の生徒が企画やデザインを考えると、こめたんが登場することもしばしば。今後号でも、こめたんが顔を出す場面があるかもしれません。ぜひ探してみてください。



「やまのしずく」知名度アップのため2012年に栗原農業改良普及センターと一迫商業高等学校商業研究部が連携し、イメージキャラクターの制作を行いました。商業研究部の生徒が「お米をモチーフにしたキャラクター」として発案し、東北工業大学にデザインしていただいたものを元に誕生いたしました。



編集後記

今回、「一商ビジネスノート」記念すべき創刊号をお届けしました。商業科の学びは、教科書の中だけでは伝わりにくい面白さがたくさんあります。この一冊を通して、その魅力が少しでも皆さんに伝わったなら嬉しいです。次号もどうぞお楽しみに。